



# 目次

---

- 1. 改訂情報
- 2. チケットモジュールについて
  - 2.1. チケットモジュールとは
  - 2.2. チケットモジュールの目的
  - 2.3. 用語
    - 2.3.1. チケット
    - 2.3.2. チケットマスタ
    - 2.3.3. チケットマスタカテゴリ
    - 2.3.4. フィールド
    - 2.3.5. 標準フィールド
    - 2.3.6. カスタムフィールド
    - 2.3.7. アプリケーション
- 3. チケットマスタ管理画面
  - 3.1. チケットマスタ管理画面を表示する
- 4. チケットマスタカテゴリ
  - 4.1. チケットマスタカテゴリを作成する
  - 4.2. チケットマスタカテゴリを編集する
  - 4.3. チケットマスタカテゴリを削除する
- 5. チケットマスタ
  - 5.1. チケットマスタを作成する
  - 5.2. チケットマスタを編集する
  - 5.3. チケットマスタの設定を編集する
  - 5.4. チケットマスタのバージョン一覧を表示する
    - 5.4.1. 最新バージョンで保存する
  - 5.5. チケット画面のプレビューを表示する
  - 5.6. チケットマスタを削除する
- 6. フィールド
  - 6.1. 標準フィールドを追加する
    - 6.1.1. 標準フィールドの項目の設定を変更する
  - 6.2. カスタムフィールドを追加する
    - 6.2.1. カスタムフィールドの項目の設定を変更する
      - 6.2.1.1. 辞書項目（列挙関連付けなし）の項目の場合
      - 6.2.1.2. 辞書項目（列挙関連付けあり）の項目の場合

変更年月日	変更内容
-------	------

2019-12-01	初版
------------	----

2020-04-01	第2版 下記を追加しました。
------------	----------------

- 「[チケットマスタ管理画面](#)」の説明を追加

## チケットモジュールとは

チケットモジュールは、アプリケーションに組み込むことが可能な「チケット」（入力項目を設定したタスク、および、入力フォーム）を定義する部品です。

業務アプリケーションの開発者は、チケットモジュールを利用することでアドホック（特別、限定的）な用途で作成が必要になった入力項目を業務アプリケーションに追加できます。

### コラム

チケットモジュールはintra-mart Accel Platform 2019 Winter(Xanadu)からの機能です。  
2019 Winter時点ではチケットモジュールは弊社製品の機能ではIM-BPMのアドホックタスクの実行画面として利用されています。  
詳しくはIM-BPMのドキュメントを参照してください。  
[「IM-BPM 仕様書」](#) - [「アドホックタスク」](#)

### 注意

チケットモジュールはオープンソースの「Redmine」のようなプロジェクト・タスク管理ツールではありません。  
チケットモジュール単体ではチケット機能を利用できません。  
チケットモジュールを利用したアプリケーション・機能を開発する必要があります。  
チケットモジュールを利用した開発方法については開発ガイドを公開予定です。

## チケットモジュールの目的

チケットモジュールは、業務で発生したアドホック（特別、限定的）なタスクを管理する必要が生じたアプリケーションにおいて利用する目的で作成されました。

intra-mart Accel Platformの「チケットモジュール」における「チケット」は「入力フォームに対して登録された1つのデータ」と定義し、チケットモジュールで定義した入力フォーム・タスクに対して登録されたデータを1つの「チケット」として扱います。  
業務アプリケーションで作成する必要が生じたアドホックなタスク（作業や報告など）の業務項目を「チケット」の入力データとして定義します。

### コラム

「チケット」とは、一般的にプロジェクト管理ツールにおける1つのタスク（作業や報告など）として利用される用語です。

## 用語

### チケット

1つの業務データです。  
チケットマスタに定義された業務データ項目に基づいて登録されます。

### チケットマスタ

チケットに入力する業務データ項目の定義情報です。

### チケットマスタカテゴリ

チケットマスタの分類情報です。

### フィールド

チケットマスタに登録する業務データ項目です。  
標準フィールドとカスタムフィールドの2種類のフィールドが定義されています。

チケットモジュールで標準で用意されているフィールドです。  
「タイトル」、「テキスト」はチケットの入力必須項目です。

## カスタムフィールド

---

チケットマスタに指定可能な、独自で定義したフィールドです。  
カスタムフィールドはIM-Repositoryの「辞書項目」、「エイリアス」が指定できます。

## アプリケーション

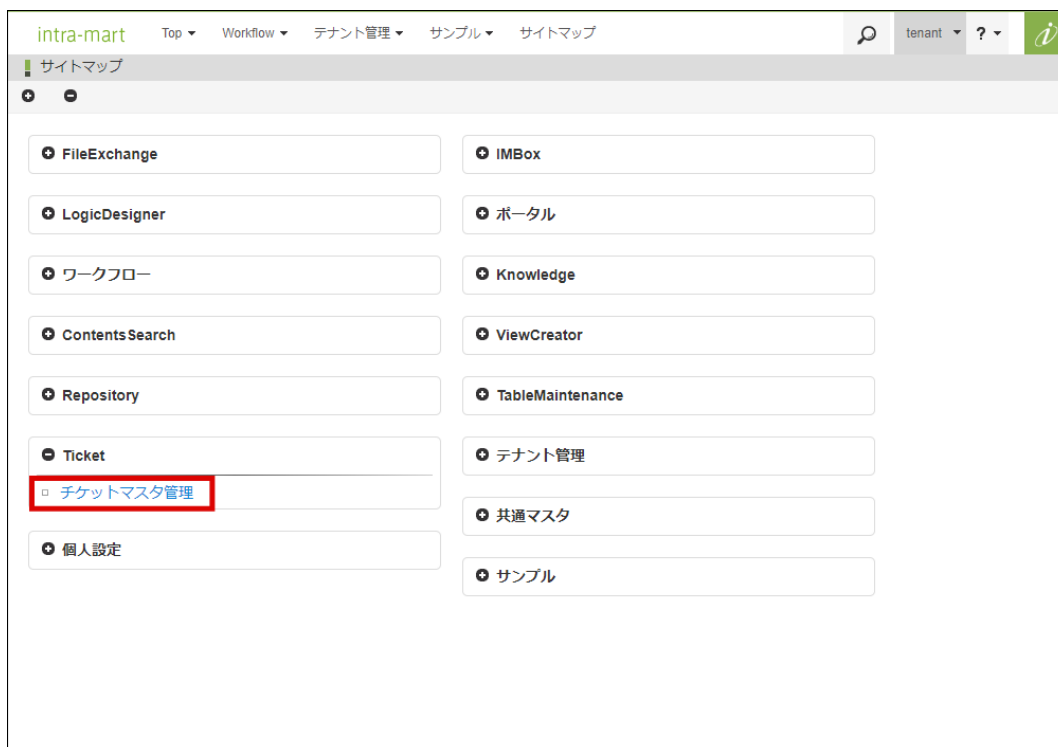
---

チケットマスタ、チケットを参照する業務アプリケーションです。

チケットマスタ管理画面の操作について説明します。

## チケットマスタ管理画面を表示する

1. 「サイトマップ」→「Ticket」→「チケットマスタ管理」をクリックします。



2. 「チケットマスタ管理」画面を表示します。



<画面項目>

項目	説明
「カテゴリを追加」アイコン	カテゴリを追加します。

項目

説明

---

「チケットマスタを追加」アイコン マスタを追加します。

---

チケットマスタ管理画面のチケットマスタカテゴリの操作について説明します。

## チケットマスタカテゴリを作成する

1. 「カテゴリを追加」アイコンをクリックします。



2. 「カテゴリ新規作成」画面を表示します。

3. カテゴリの情報を入力し、「保存」アイコンをクリックします。



<画面項目>

項目	説明
「保存」アイコン	カテゴリを保存します。
カテゴリID	カテゴリを一意に表す文字列を入力します。 この項目は必須項目です。
カテゴリ名	カテゴリを表す名称を入力します。 この項目は <b>標準のみ</b> 必須項目です。
説明	カテゴリの説明を入力します。
ソート番号	カテゴリのソート番号を入力します。

**i** コラム

カテゴリ名および説明のフォーム横にある「プラス」アイコンをクリックすると、日本語、英語および中国語の入力フォームを表示します。  
 ロケールの設定において言語を指定した場合、指定された言語のカテゴリ名および説明を表示します。  
 ロケールを設定していない場合や標準以外の入力フォームを設定していない場合は、標準に入力された内容を表示します。

## チケットマスタカテゴリを編集する

1. 編集を行うカテゴリをクリックします。



2. 「カテゴリ編集」画面を表示します。



3. 編集内容を入力し「保存」アイコンをクリックします。

<画面項目>

項目	説明
「保存」アイコン	カテゴリを保存します。 カテゴリ名、説明およびソート番号を編集した場合には表示します。
「削除」アイコン	表示中のカテゴリを削除します。
「最新情報」アイコン	表示中のカテゴリを再読み込みします。
カテゴリID	カテゴリを一意に表す文字列を表示します。
カテゴリ名	カテゴリを表す名称を入力します。 この項目は標準のみ必須項目です。
説明	カテゴリの説明を入力します。
ソート番号	カテゴリのソート番号を入力します。

## チケットマスタカテゴリを削除する

1. 削除を行うカテゴリをクリックします。



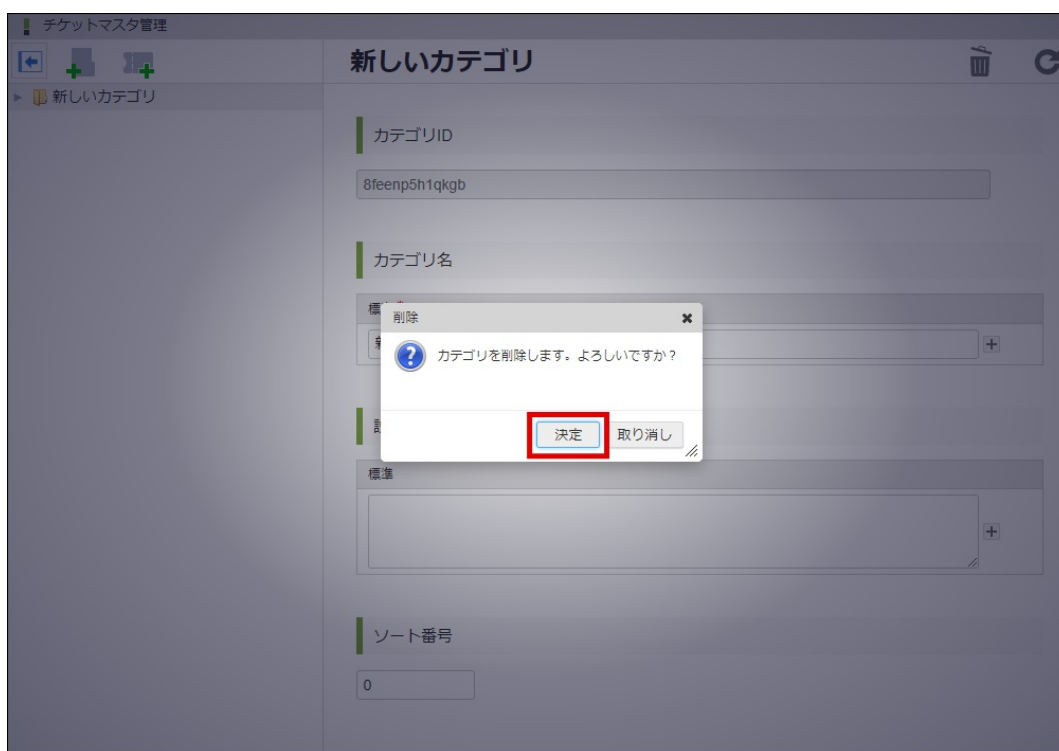
2. 「カテゴリ編集」画面を表示します。



3. 「削除」アイコンをクリックします。



4. 削除確認ダイアログを表示し、「決定」ボタンをクリックします。



**注意**  
 カテゴリ配下にカテゴリおよびマスタが存在する場合は、カテゴリを削除できません。

チケットマスタ管理画面のチケットマスタの操作について説明します。

## チケットマスタを作成する

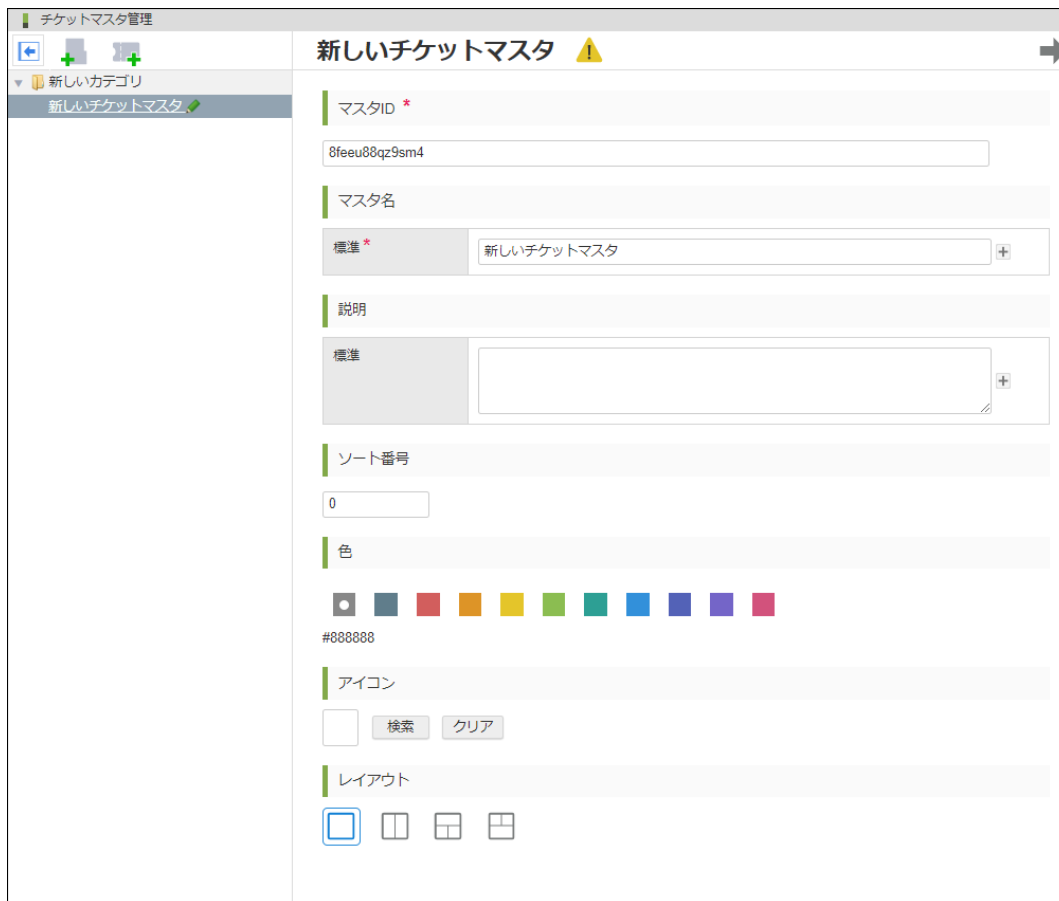
1. マスタの追加を行うカテゴリをクリックします。



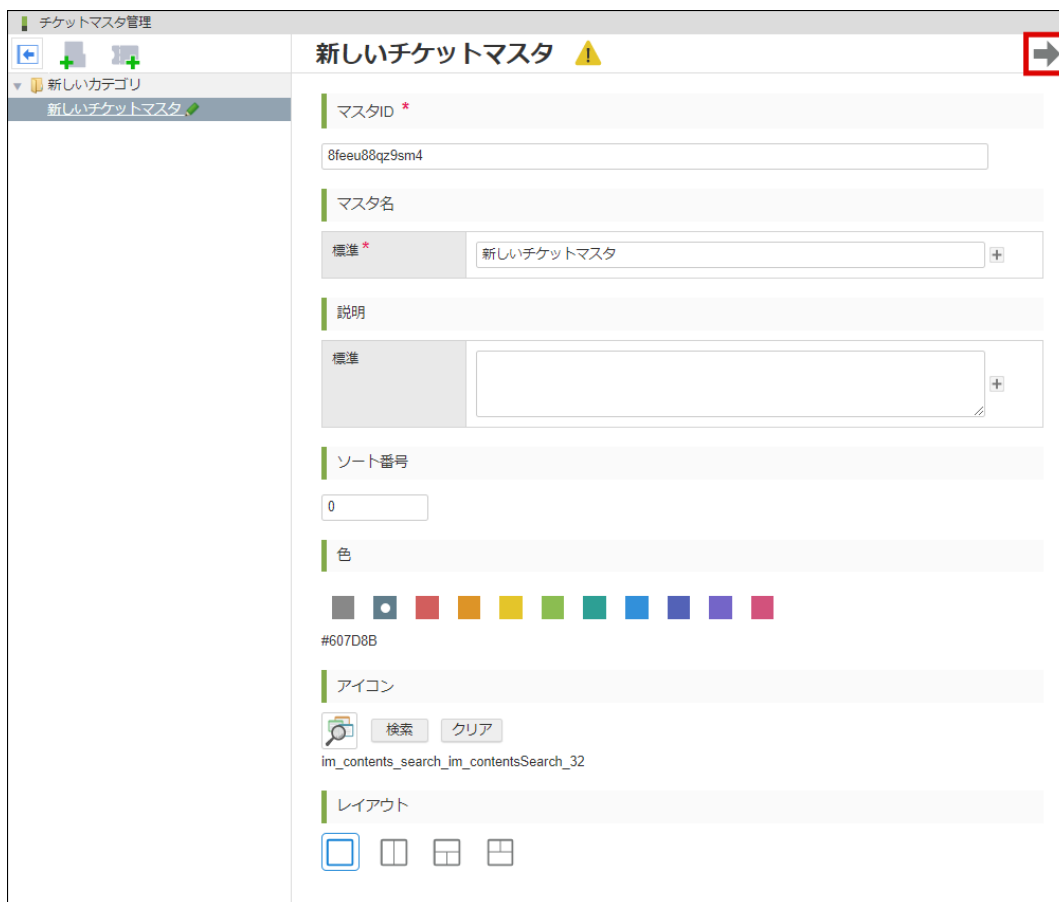
2. 「チケットマスタを追加」アイコンをクリックします。



3. 「マスタ新規作成」画面を表示します。



4. マスタの情報を入力し、「フィールド設定」アイコンをクリックします。



<画面項目>

項目	説明
「フィールド設定」アイコン	フィールドの設定を行う画面を表示します。

項目	説明
マスタID	マスタを一意に表す文字列を入力します。 この項目は必須項目です。
マスタ名	マスタを表す名称を入力します。 この項目は標準のみ必須項目です。
説明	マスタの説明を入力します。
ソート番号	マスタのソート番号を入力します。
色	マスタの配色テーマを選択します。
アイコン	マスタを表現するアイコンを選択します。
レイアウト	マスタのレイアウトを選択します。

5. フィールド（入力項目）の情報を登録し、「保存」アイコンをクリックします。



<画面項目>

項目	説明
「マスタ設定」アイコン	マスタ設定ダイアログを表示します。
「プレビュー」アイコン	チケットのイメージを表示します。
「保存」アイコン	マスタを保存します。
タイトル	チケットのタイトルを入力する項目です。
見出し	マスタの見出しを入力します。 この項目は標準のみ必須項目です。
概要	マスタの概要を入力します。
テキスト	チケットの内容を入力する項目です。
「プラス」ボタン	フィールド追加ダイアログを表示します。 フィールドの追加方法については、「 <a href="#">フィールド</a> 」を参照してください。

## チケットマスタを編集する

1. 編集を行うカテゴリの「展開」アイコンをクリックします。





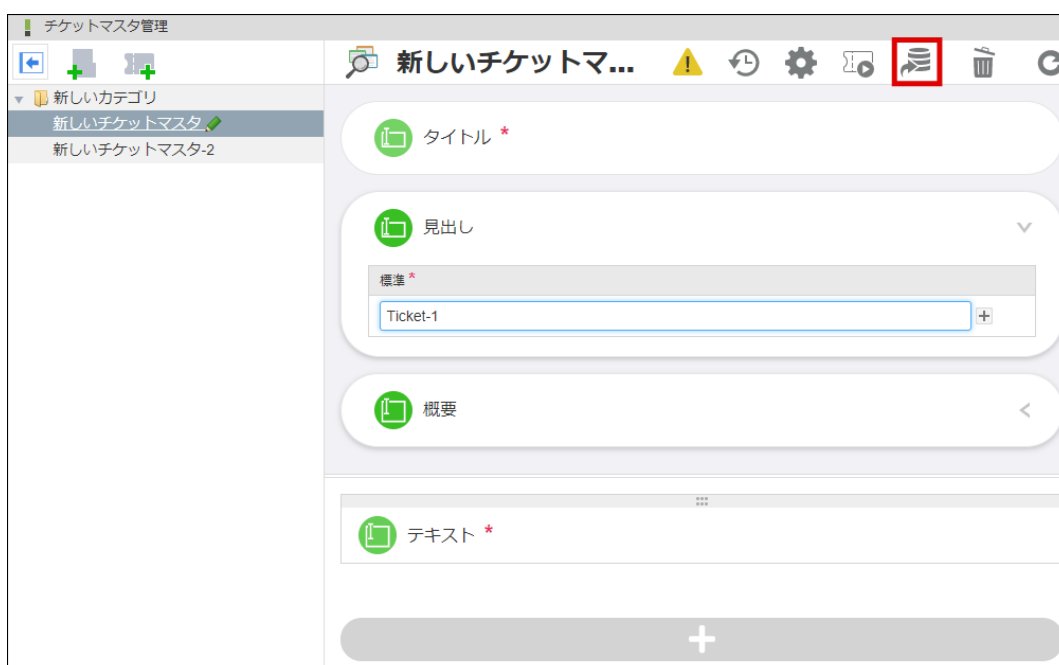
2. カテゴリを展開します。



3. 編集を行うマスタをクリックします。



4. 編集内容を入力し、「保存」アイコンをクリックします。



<画面項目>

項目	説明
「コピー」アイコン	表示中のマスタをコピーし、新規のマスタとして追加します。 マスタを編集した場合には表示しません。
「バージョン一覧」アイコン	表示中のマスタの編集履歴を表示します。
「マスタ設定」アイコン	マスタ設定ダイアログを表示します。
「プレビュー」アイコン	チケットのイメージを表示します。
「保存」アイコン	マスタを保存します。 マスタを編集した場合には表示します。
「削除」アイコン	表示中のマスタを削除します。
「最新情報」アイコン	表示中のマスタを再読み込みします。
タイトル	チケットのタイトルを入力する項目です。
見出し	マスタの見出しを入力します。 この項目は標準のみ必須項目です。

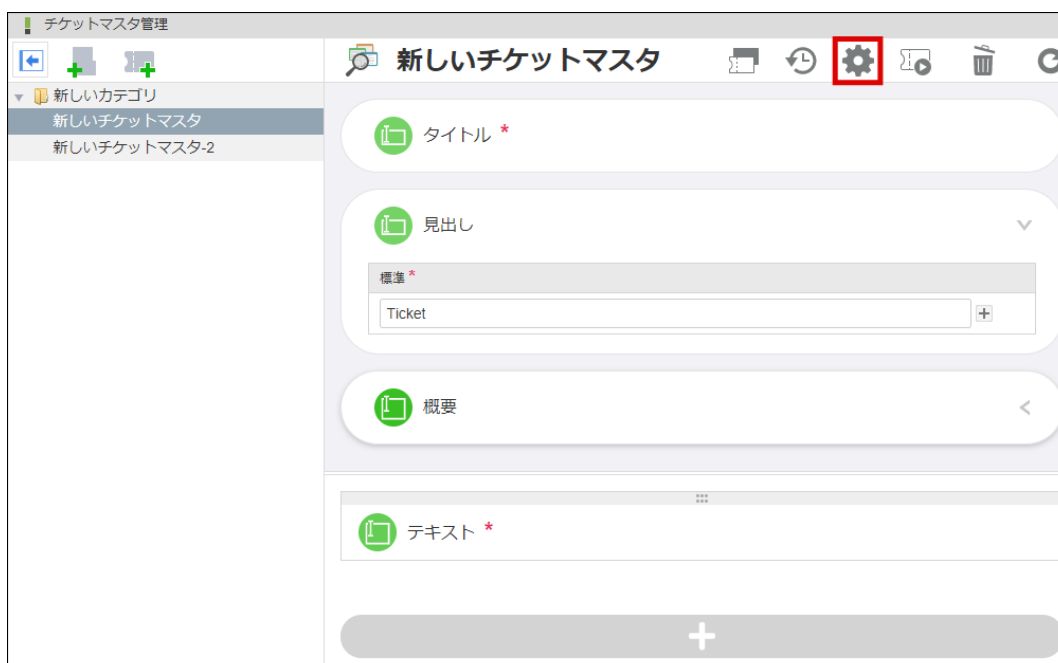
項目	説明
概要	マスタの概要を入力します。
テキスト	チケットの内容を入力する項目です。
「プラス」ボタン	フィールド追加ダイアログを表示します。 フィールドの追加方法については、「 <a href="#">フィールド</a> 」を参照してください。

## チケットマスタの設定を編集する

1. マスタをクリックします。



2. 「設定」アイコンをクリックします。



3. マスタ設定ダイアログを表示します。

マスタの設定

マスタID \*  
8feeu88qz9sm4

マスタ名

標準 \*  
新しいチケットマスタ

説明

標準

ソート番号  
0

色  
#D25E5D

アイコン  
検索 クリア  
im\_contents\_search\_im\_contentsSearch\_32

4. マスタの情報を入力し、「決定」ボタンをクリックします。

マスタの設定

標準 \*  
新しいチケットマスタ

説明

標準

ソート番号  
0

色  
#607D8B

アイコン  
検索 クリア  
im\_contents\_search\_im\_contentsSearch\_32

レイアウト

決定 取り消し

<画面項目>

項目	説明
マスタID	マスタを一意に表す文字列を表示します。

項目	説明
マスタ名	マスタを表す名称を入力します。 この項目は標準のみ必須項目です。
説明	マスタの説明を入力します。
ソート番号	マスタのソート番号を入力します。
色	マスタの配色テーマを選択します。
アイコン	マスタを表現するアイコンを選択します。
レイアウト	マスタのレイアウトを選択します。

5. 「保存」アイコンをクリックします。



## チケットマスタのバージョン一覧を表示する

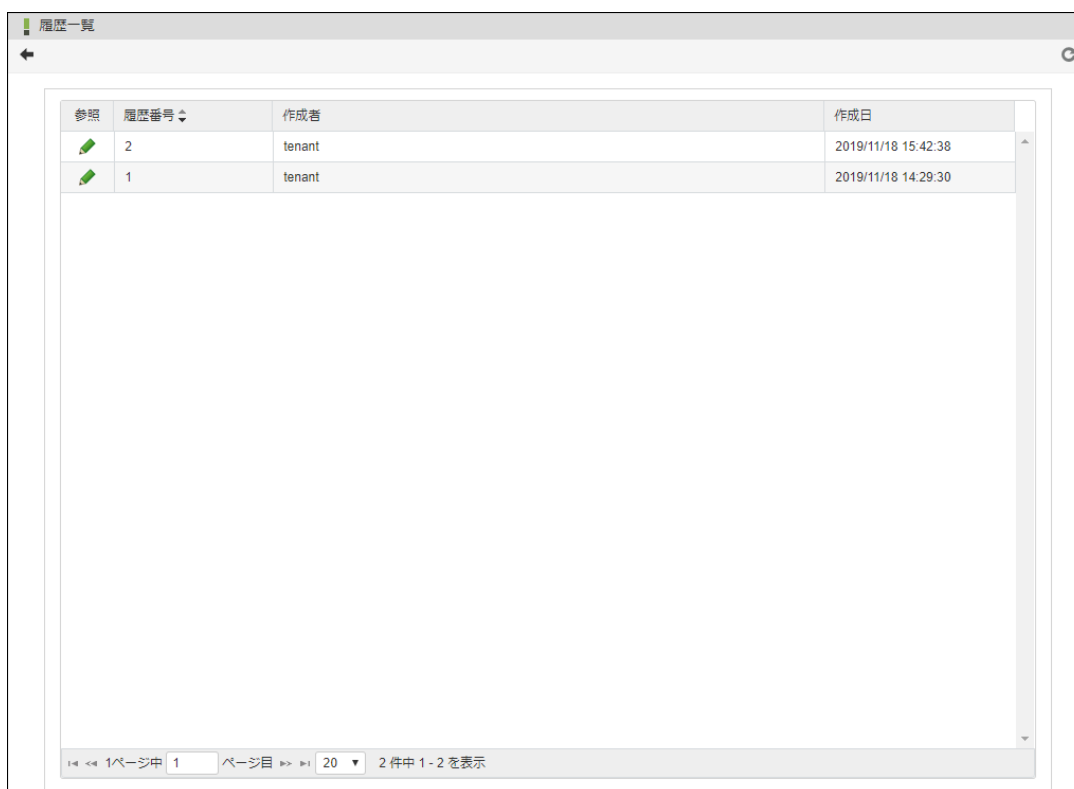
1. マスタをクリックします。



2. 「バージョン一覧」アイコンをクリックします。



3. マスタの「履歴一覧」画面を表示します。



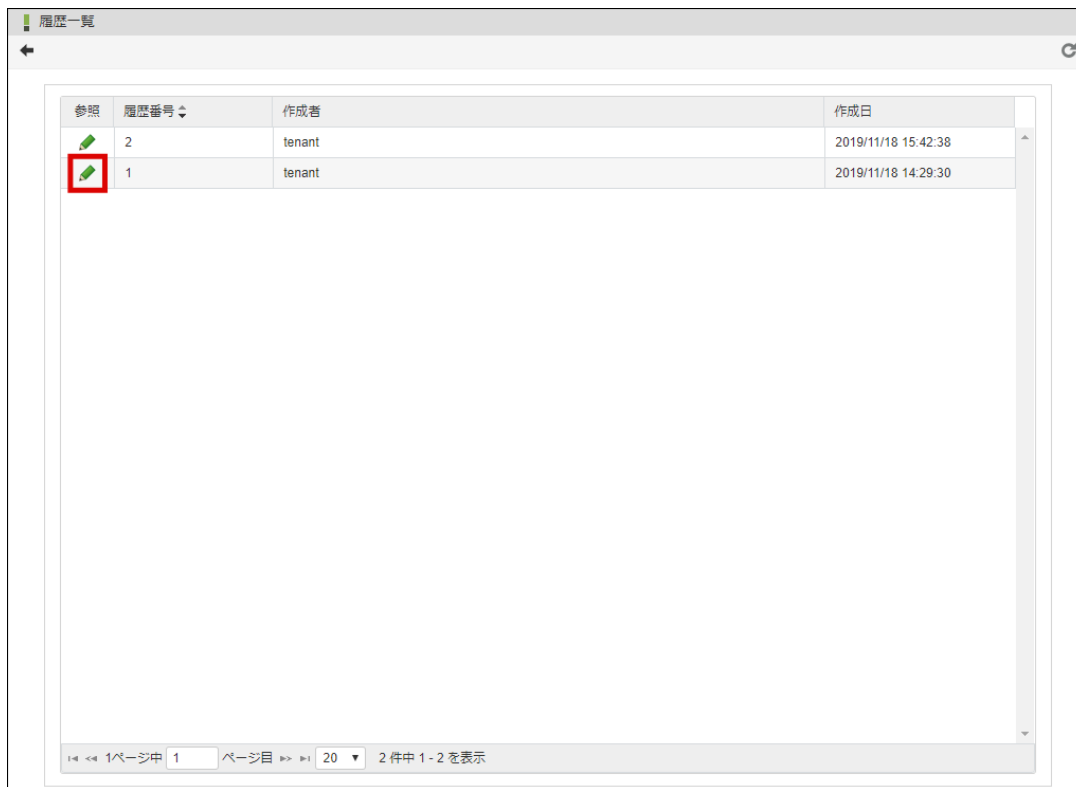
<画面項目>

項目	説明
「戻る」アイコン	「チケットマスタ管理」画面を表示します。
「最新情報」アイコン	マスタの編集履歴を再読み込みします。
「参照」アイコン	クリックした行のマスタを参照します。

### 最新バージョンで保存する

チケットマスタの過去バージョンを編集し、最新バージョンで保存します。

1. 「参照」アイコンをクリックします。



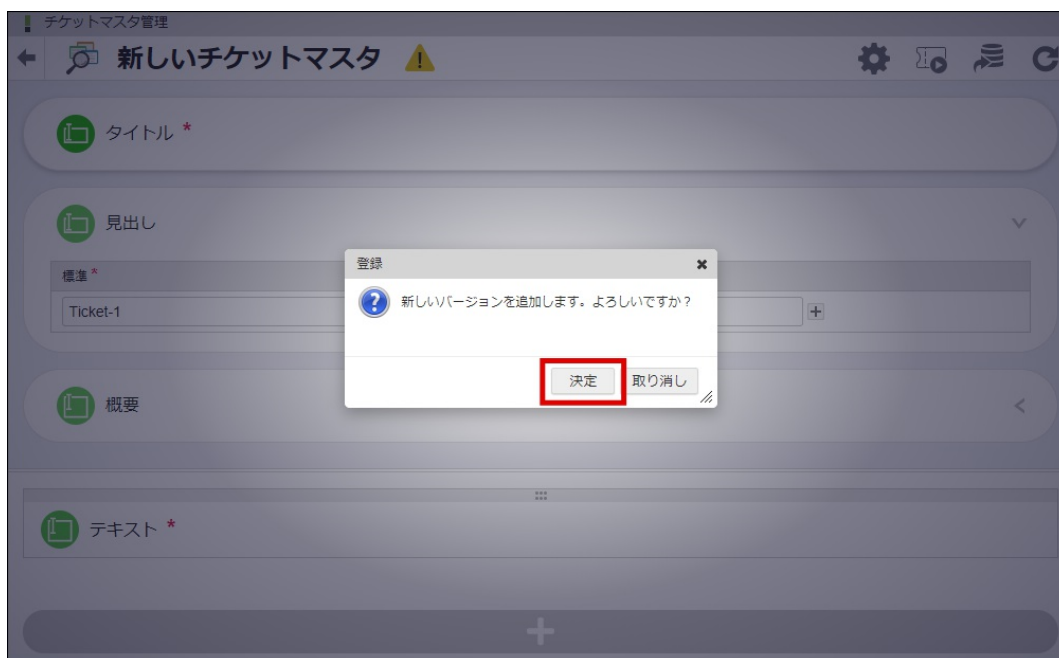
2. 「マスタ参照」画面を表示します。



3. 編集内容を入力し、「保存」ボタンをクリックします。



4. 登録確認ダイアログを表示し、「決定」ボタンをクリックします。



<画面項目>

項目	説明
「戻る」アイコン	「履歴一覧」画面を表示します。
「マスタ設定」アイコン	マスタ設定ダイアログを表示します。
「プレビュー」アイコン	チケットのイメージを表示します。
「保存」アイコン	マスタを保存します。
「最新情報」アイコン	表示中のマスタを再読み込みします。
タイトル	チケットのタイトルを入力する項目です。
見出し	マスタの見出しを入力します。 この項目は標準のみ必須項目です。
概要	マスタの概要を入力します。
テキスト	チケットの内容を入力する項目です。



項目	説明
「プラス」ボタン	フィールド追加ダイアログを表示します。 フィールドの追加方法については、「 <a href="#">フィールド</a> 」を参照してください。

## チケット画面のプレビューを表示する

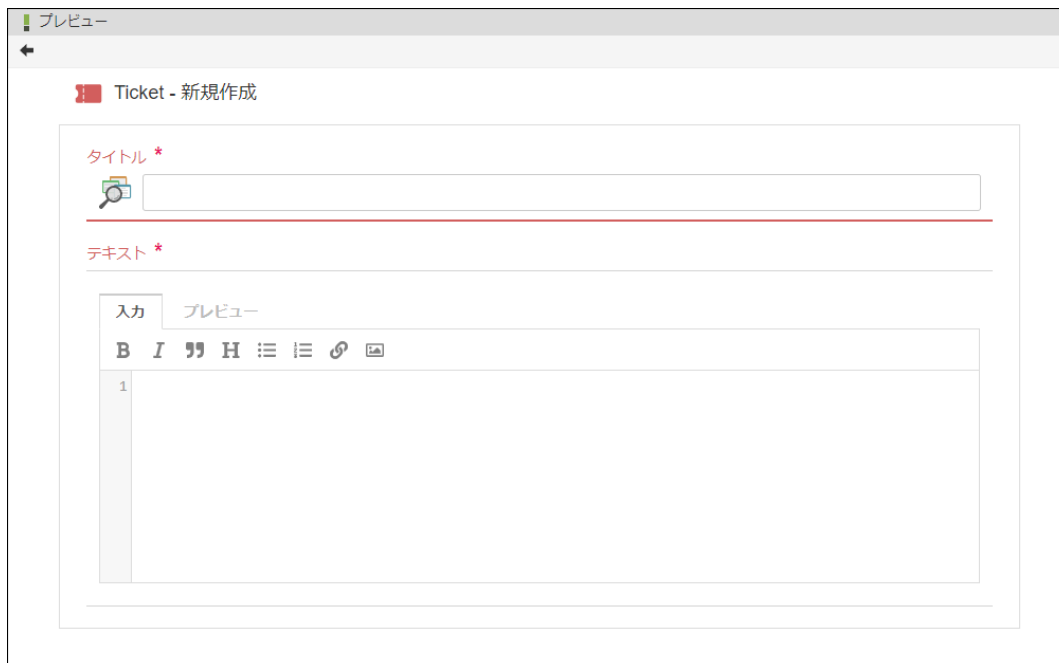
1. マスタをクリックします。



2. 「プレビュー」アイコンをクリックします。



3. チケット画面のプレビューを表示します。



<画面項目>

項目	説明
「戻る」アイコン	「チケットマスタ管理」画面を表示します。

## チケットマスタを削除する

1. 削除を行うマスタをクリックします。



2. 「削除」アイコンをクリックします。



3. 削除確認ダイアログを表示し、「決定」ボタンをクリックします。



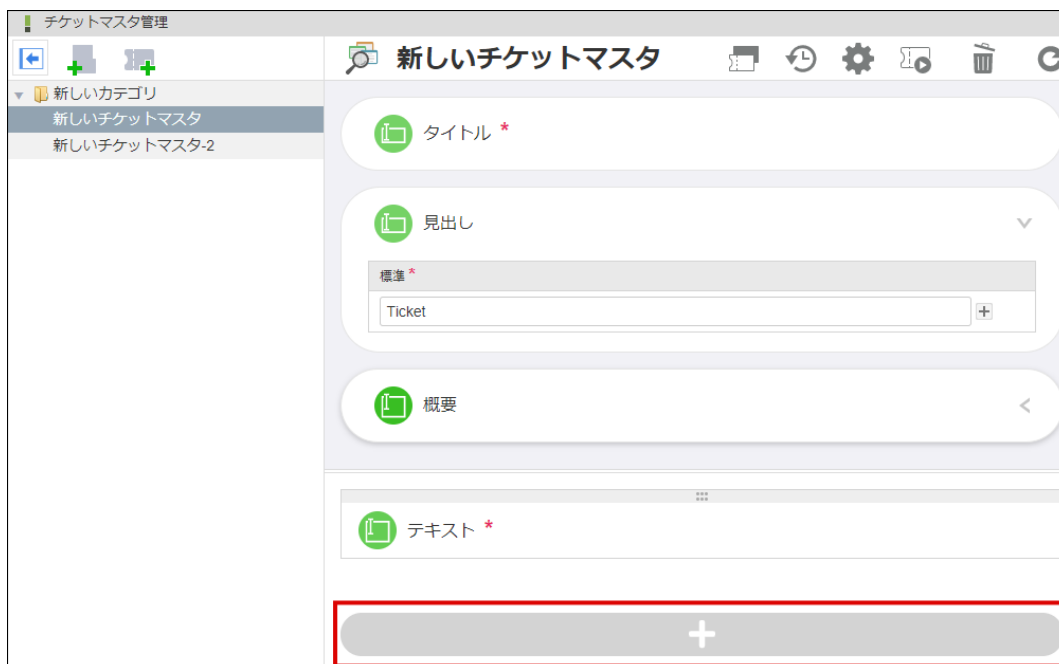
**注意**

表示中のマスタを用いたチケットが登録されている場合は、マスタを削除できません。

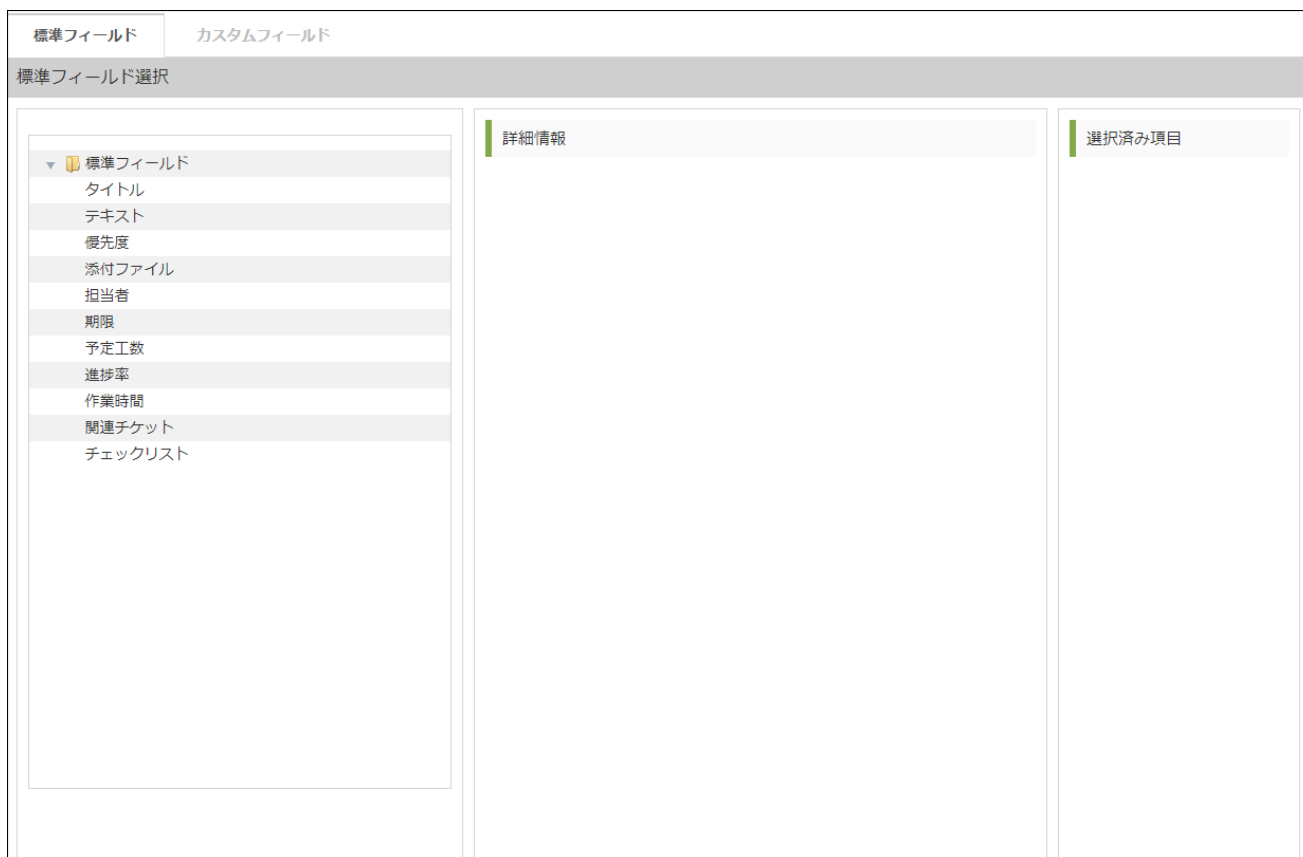
チケットマスタ画面のフィールドの操作について説明します。

## 標準フィールドを追加する

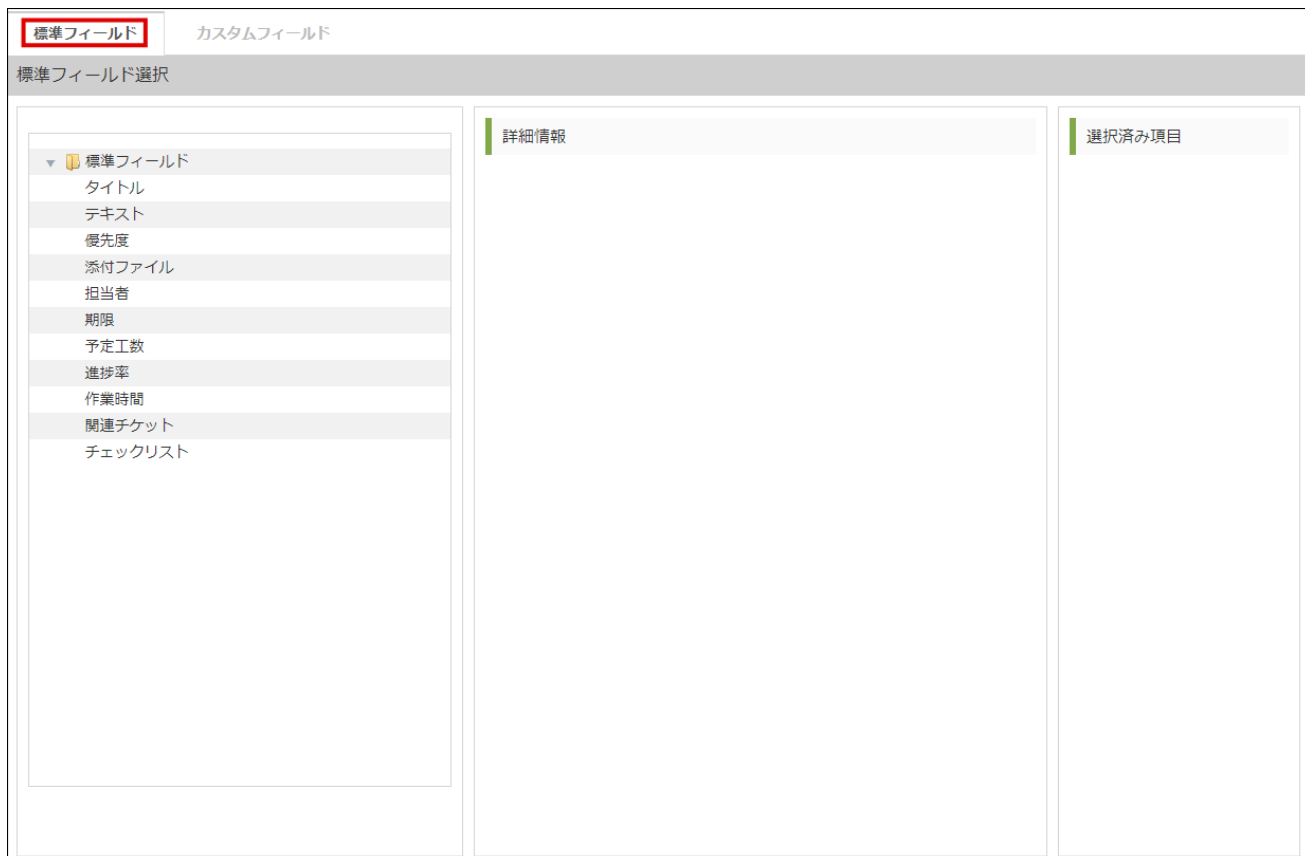
1. 「マスタ編集」画面および「マスタ新規作成」画面の「プラス」ボタンをクリックします。



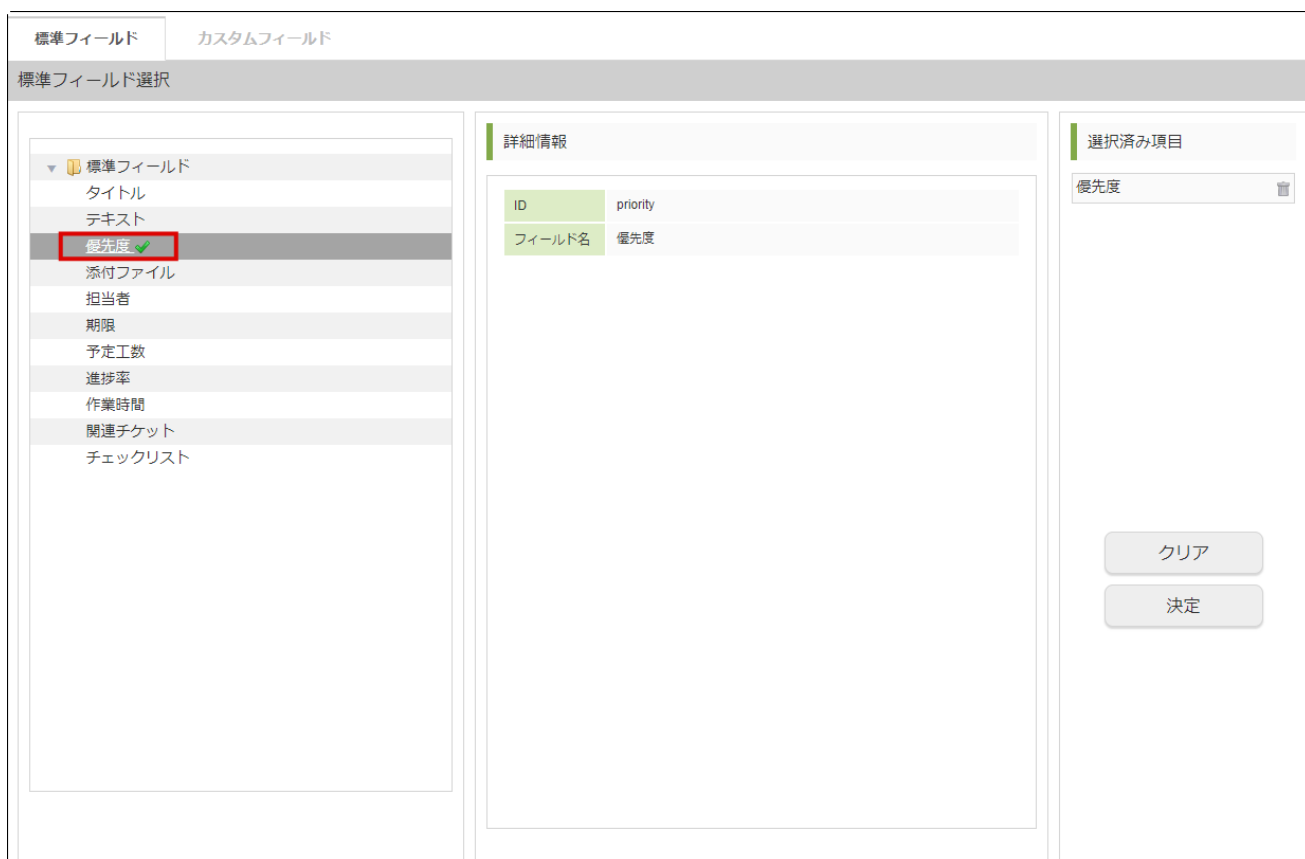
2. フィールド追加ダイアログを表示します。



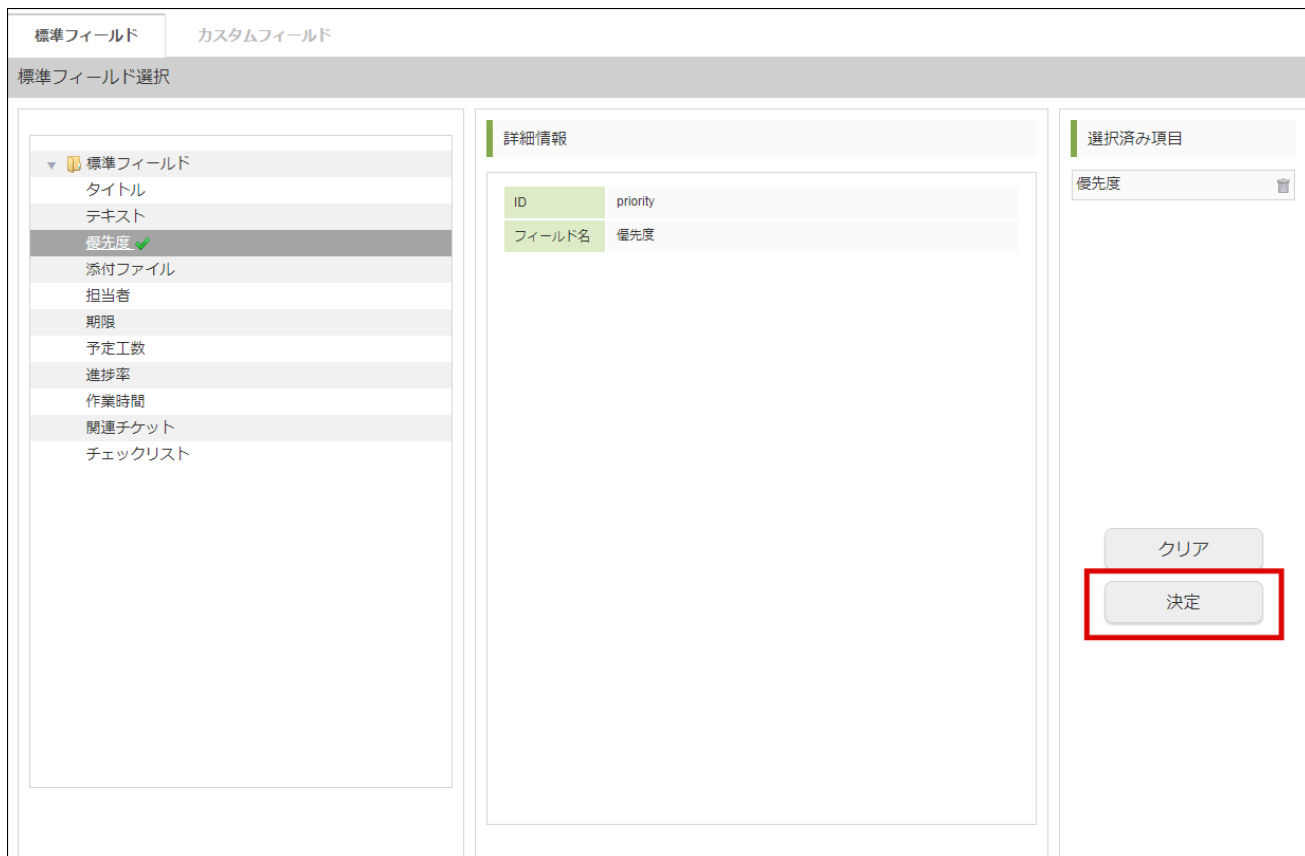
3. 「標準フィールド」タブを選択します。



4. 追加する項目をクリックします。



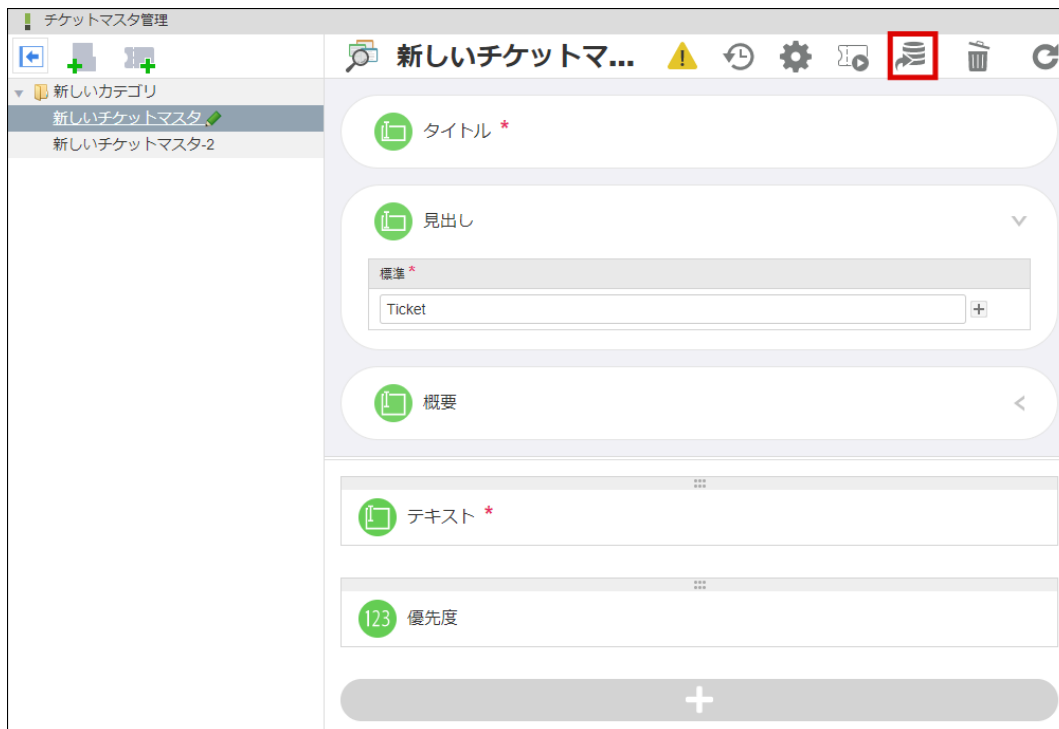
5. 「決定」 ボタンをクリックします。



<画面項目>

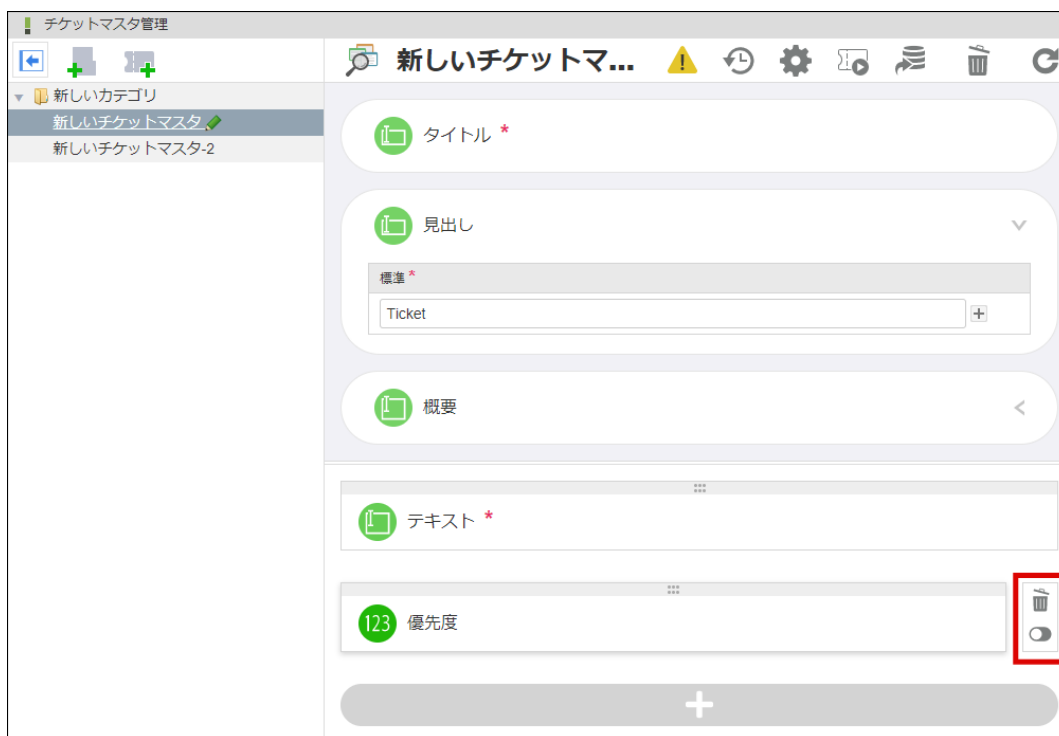
項目	説明
「標準フィールド」タブ	「標準フィールド選択」画面を表示します。
「カスタムフィールド」タブ	「辞書項目/エイリアス検索」画面を表示します。
優先度	チケットの優先度を入力する項目です。
添付ファイル	チケットにファイルを添付する項目です。 チケット実行画面において、添付ファイルに対してコメントを追加することも可能です。
担当者	チケットの担当者を入力する項目です。
期限	チケットの期限を設定する項目です。
予定工数	チケットの予定工数を入力する項目です。
進捗率	チケットの進捗率を入力する項目です。
作業時間	チケットの作業時間を入力する項目です。
関連チケット	関連チケットを入力する項目です。 他のチケットとの関連付けを行うことが可能です。
チェックリスト	チェックリストを表示する項目です。 項目の追加後、チェック項目を設定する必要があります。

6. 「保存」アイコンをクリックします。



### 標準フィールドの項目の設定を変更する

1. 追加した項目をクリックし、アイコンを表示します。



2. 「任意/必須」アイコンをクリックし、入力区分の設定を行います。



<画面項目>

項目	説明
「削除」アイコン	クリックした項目を削除します。 追加した項目をクリックした場合には表示します。
「任意/必須」アイコン	クリックした項目の入力区分を設定します。 必須を設定した項目は、項目名横に「*」を表示します。 追加した項目をクリックした場合には表示します。

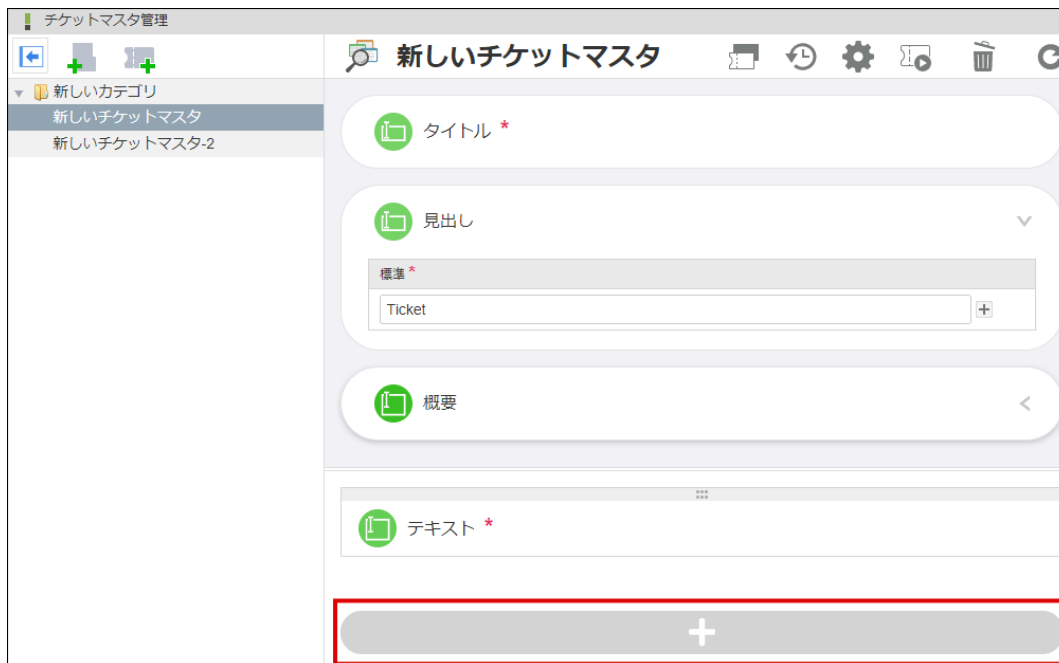
## カスタムフィールドを追加する

### 注意

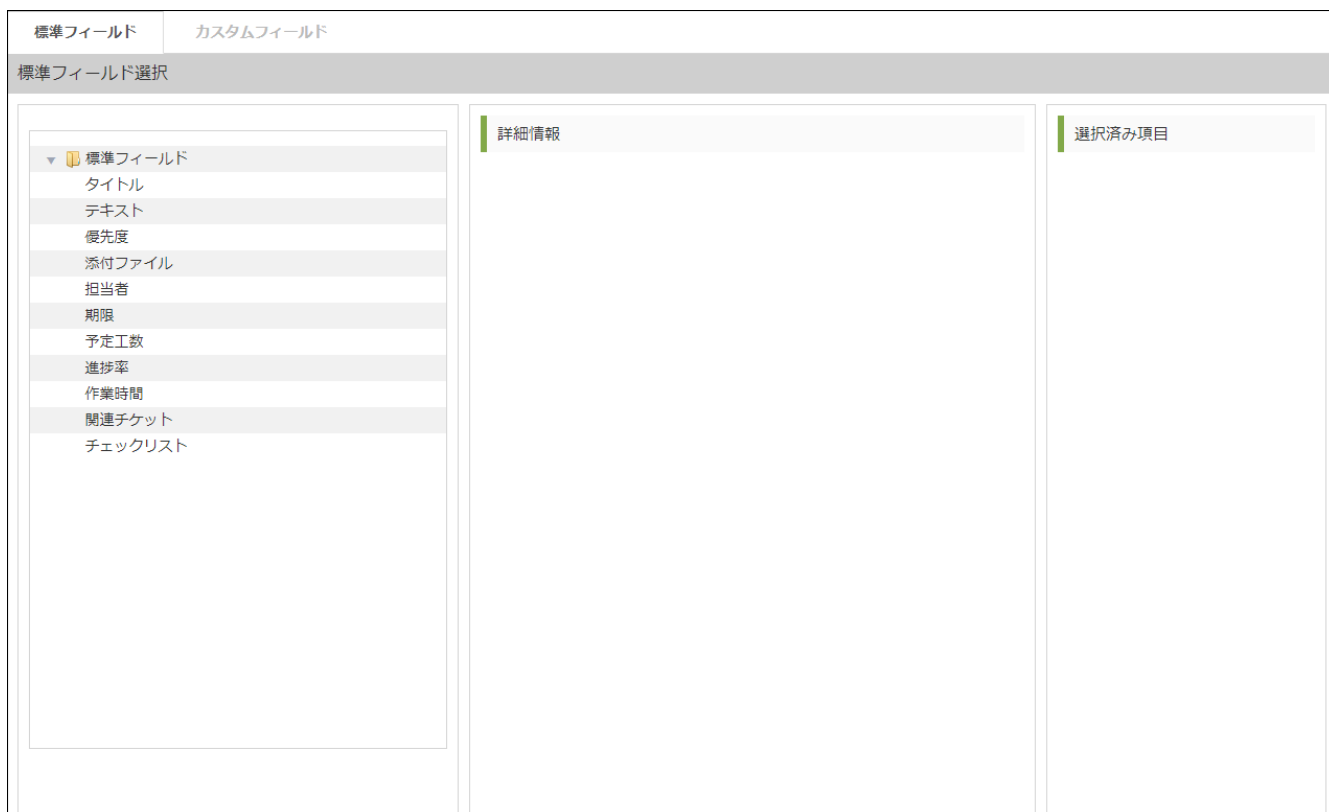
カスタムフィールドを追加するにはIM-Repositoryの辞書項目・列挙を事前に作成する必要があります。  
辞書項目については、「[IM-Repository ユーザ操作ガイド](#)」-「[辞書項目](#)」を参照してください。  
列挙については、「[IM-Repository ユーザ操作ガイド](#)」-「[列挙](#)」を参照してください。

1. 「マスタ編集」画面および「マスタ新規作成」画面の「プラス」ボタンをクリックします。





2. フィールド追加ダイアログを表示します。



3. 「カスタムフィールド」タブを選択します。



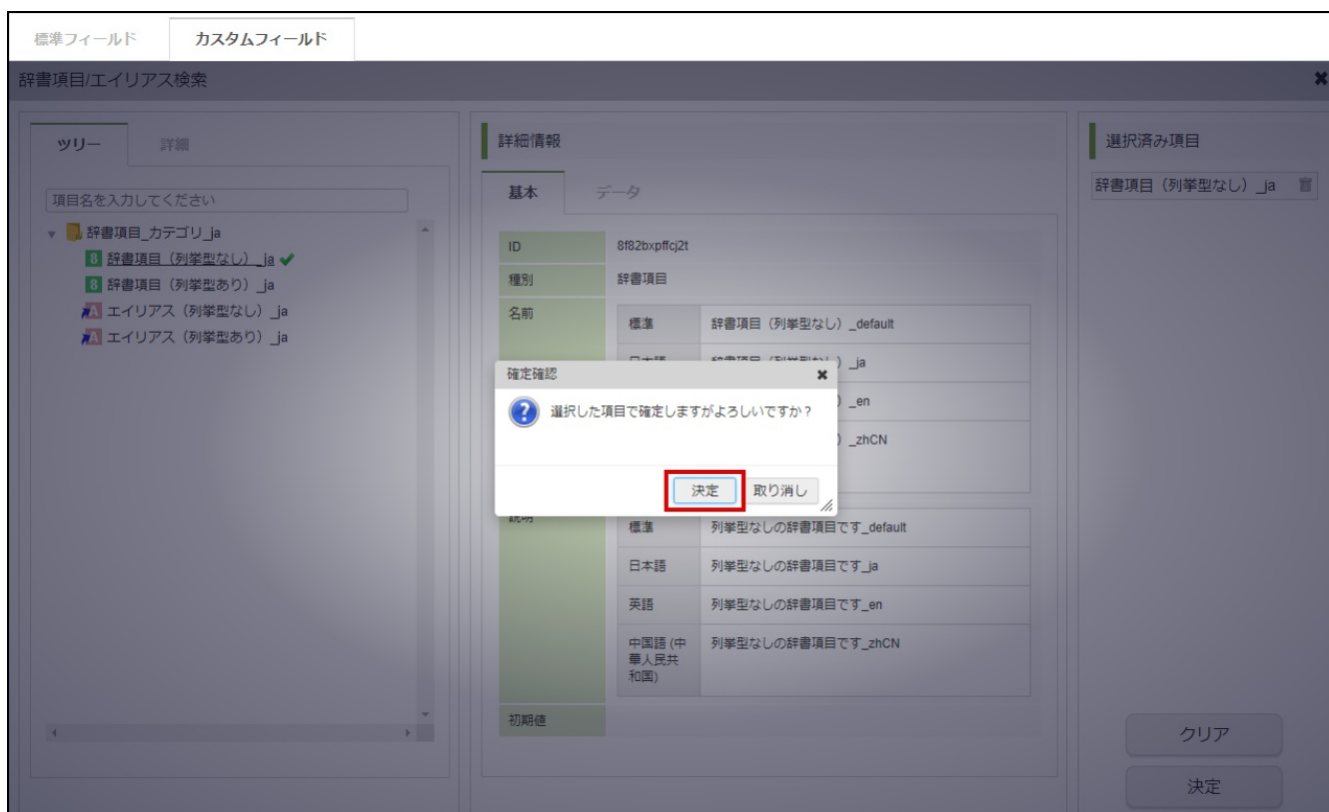
4. 追加する項目をクリックします。



5. 「決定」 ボタンをクリックします。



6. 確定確認ダイアログを表示し、「決定」ボタンをクリックします。



<画面項目>

項目	説明
「標準フィールド」タブ	「標準フィールド選択」画面を表示します。
「カスタムフィールド」タブ	「辞書項目/エイリアス検索」画面を表示します。

7. 「保存」アイコンをクリックします。



## カスタムフィールドの項目の設定を変更する

辞書項目 (列挙関連付けなし) の項目の場合

1. 追加した項目をクリックし、アイコンを表示します。



2. 型選択および入力区分の設定を行います。



<画面項目>

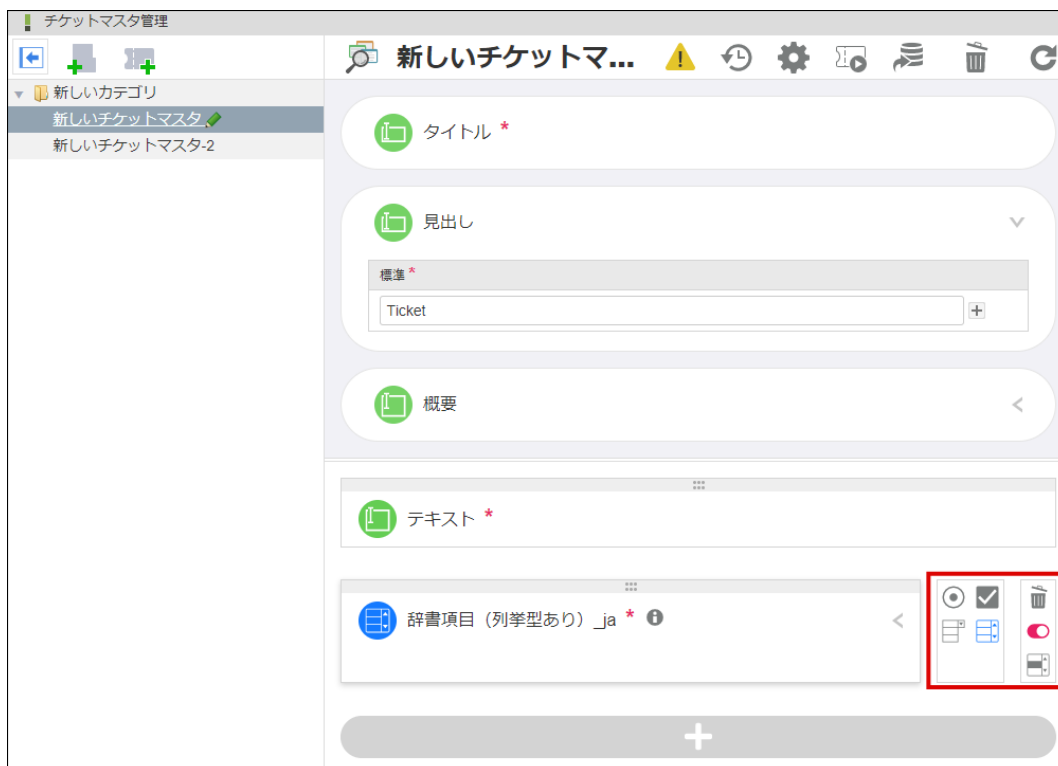
項目	説明
「i」アイコン	ホバー時に、項目の情報を表示します。
「テキストボックス」アイコン	クリックした項目を、テキストボックスで入力可能にします。
「テキストエリア」アイコン	クリックした項目を、テキストエリアで入力可能にします。
「日付」アイコン	クリックした項目を、カレンダーで日付選択可能にします。
「整数」アイコン	クリックした項目を、整数値で入力可能にします。
「小数」アイコン	クリックした項目を、小数値で入力可能にします。
「真偽値」アイコン	クリックした項目を、チェックボックスで表示します。
「削除」アイコン	クリックした項目を削除します。
「任意/必須」アイコン	クリックした項目の入力区分を設定します。 必須を設定した項目は、項目名横に「*」を表示します。 「真偽値」アイコンを選択した場合は、表示しません。

辞書項目（列挙関連付けあり）の項目の場合

1. 追加した項目をクリックし、アイコンを表示します。



2. 型選択および入力区分の設定を行います。



<画面項目>

項目	説明
「i」アイコン	ホバー時に、項目の情報を表示します。
「ラジオボタン」アイコン	クリックした項目を、ラジオボタンで選択可能にします。
「チェックボックス」アイコン	クリックした項目を、チェックボックスで選択可能にします。
「セレクトボックス」アイコン	クリックした項目を、セレクトボックスで選択可能にします。
「リストボックス」アイコン	クリックした項目を、リストボックスで選択可能にします。
「削除」アイコン	クリックした項目を削除します。

項目	説明
「任意/必須」アイコン	クリックした項目の入力区分を設定します。 必須を設定した項目は、項目名横に「*」を表示します。
「複数選択可」アイコン	リストボックスの複数選択を可能にします。 「リストボックス」アイコンをクリックした場合に表示します。
「複数選択不可」アイコン	リストボックスの複数選択を不可能にします。 「リストボックス」アイコンをクリックした場合に表示します。